

1. 科目名（単位数）	福祉行財政と福祉計画（2単位）	3. 科目番号	SSMP3103 SPMP3103
2. 授業担当教員	宮崎 栄二		
4. 授業形態	講義、グループ討議等	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	市場の失敗が問われている現在、これからは福祉分野においても、行政の役割が市場機能より重要になると考えられる。こうした問題意識から本講義は福祉と関連し、パブリック（行政）が行っている事について以下の点を中心に学習する。 ・福祉の行財政の実施体制（国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。）について理解する。 ・福祉行財政の実際について理解する。 ・福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。		
8. 学習目標	1. 福祉分野において市場の失敗と行政の機能の変化について理解し、説明することができる。 2. 福祉サービスの担い手として行政組織の役割について学習し、理解を深める。 3. 福祉予算と福祉サービスの関係について学び、説明できるようになる。 4. 福祉計画の理論と技法について、また、福祉計画がなぜ重要になってきたのかについて学び、説明できるようになる。 5. 福祉行政の過程すなわち、plan→do→see→feed back について学び、理解を深める。 6. 福祉計画の策定のとき、なぜ住民参加が重要なのかについて理解し、説明することができる。		
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	・学生が住んでいる市町村へ出向き、それぞれの市町村の「総合振興計画」「地域福祉計画」「高齢者福祉・介護保険事業計画」「障害者計画」「子ども・子育て支援計画」等を収集し、その基本理念等をまとめる。（中間レポート課題） ・その他の課題は、授業の際に提示する。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『福祉行財政と福祉計画』中央法規。 【参考書】 坂田周一『社会福祉計画』有斐閣。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 社会福祉構造改革以後、変わった福祉行政のやり方について理解できたか 2. 福祉財政についてその内容と課題について理解できたか 3. 地域福祉と福祉計画地に関連し、それぞれの福祉計画について理解できたか 4. 発表や討議を通して発表力の向上ができたか ○評定の方法 1. 授業への積極的な参加度（討議や発表など）：40％ 2. 課題レポート及び予習ノート：30％ 3. 総括テスト：30％		
12. 受講生への メッセージ	社会保障・社会福祉の制度、法律、財政、現状や課題などについて、自主的に学ぶこと。また、日頃から主体的に資料やニュース、参考文献、各省庁インターネット情報などに目を通しておいください。（特に社会保障・社会福祉制度の法律・制度の矛盾・現状・動向について、日頃から関心を持って資料収集してください。） 履修にあたっては次の事を最低限守ってください。 ①指定の教科書は授業の際、必ず持参すること。 ②別途配布する資料は正しく整理して必ず保管しておくこと。 ③授業中の私語や携帯電話の使用は禁止します。		
13. オフィスアワー	授業時間内に提示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義の狙いと概要）、 教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第1節 福祉と制度について学ぶ	事前学習	教科書第1章第1節を読み、社会福祉の概要を調べ、確認する。
		事後学習	旧・社会福祉事業法と現・社会福祉法の差異をまとめる。（目的・基本理念・地域福祉関係）
第2回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第2・3節 福祉法制度の歴史と福祉計画の概要について学ぶ	事前学習	教科書第1章第2・3節を読み、社会福祉六法を中心に社会福祉法制度の発展過程について調べる。
		事後学習	福祉計画と予算制度・財源配分についての概要をまとめる。（練習問題）
第3回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第2章第1・2・3節福祉行政①（行政の骨格、国の役割、都道府県の役割、市町村の役割）について学ぶ	事前学習	教科書第2章第1・2・3節を読み、三権分立と政府の役割を調べる。
		事後学習	国と自治体との関係をまとめる。 法定受託事務・自治事務について福祉行政事務の変化をまとめる。（練習問題）

第 4 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 2 章第 4 節 福祉行政②（社会福祉基礎構造改革と福祉サービス利用 方法）について学ぶ	事前学習	教科書第 2 章第 4 節を読み、社会福祉基礎構 造（改革）を調べる。
		事後学習	措置から契約など、福祉サービス利用方法の 変化をまとめる。（練習問題）
第 5 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 3 章第 1～5 節 福祉財政（福祉の財源）について学ぶ	事前学習	教科書第 3 章第 1～5 節を読み、財政・財源 とはなにかを調べる。一般会計予算と特別会 計予算の違いを調べる。
		事後学習	地方自治体の財政と民生費の動向をまとめ る。 応益負担と応能負担の違いをまとめる。（練 習問題）
第 6 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 4 章第 1～4 節 福祉行政の組織・団体と専門職の役割について学ぶ	事前学習	教科書第 4 章第 1～4 節を読み、社会福祉法 により福祉事務所の設置規定等について調 べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の組織体制（児童相談所・ 身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談 所・婦人相談所）をまとめる。（練習問題）
第 7 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 4 章第 5・6 節 地域の相談システム（地域包括支援センター・子育て支 援センター等）について学ぶ	事前学習	教科書第 4 章第 5・6 節を読み、地域包括支 援センターについて、機能や役割を調べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の専門職（社会福祉主事・ 児童福祉司・身体障害者福祉司・知的障害者 福祉司）についてまとめる。（練習問題）
第 8 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 5 章第 1～3 節 福祉計画の目的と意義について学ぶ	事前学習	教科書第 5 章第 1～3 節を読み、福祉計画の 目的・意義を調べる。
		事後学習	福祉行政における市町村主義及びケアプラ ンの登場と計画の連続性についてまとめる。 （練習問題）
第 9 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 6 章第 1～3 節 福祉計画の理論と技法について学ぶ	事前学習	教科書第 6 章第 1～3 節を読み、日常性と非 日常性について調べる。
		事後学習	テクノクラート官僚とストリートレベル官 僚についてまとめる。（練習問題）
第 1 0 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 6 章第 4・5 節 福祉計画の評価と住民参加について学ぶ	事前学習	教科書第 6 章第 4・5 節を読み、福祉計画事 後評価のポイントについて調べる。
		事後学習	社会福祉サービスのプログラム評価につい てまとめる。（練習問題）
第 1 1 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 7 章第 1・2 節 福祉計画の実際①（老人福祉計画・介護保険事業計画） について学ぶ	事前学習	教科書第 7 章第 1・2 節を読み、福祉計画の 分析的枠組みとは何かについて調べる。地域 特性・福祉特性について調べる。
		事後学習	ゴールドプラン、老人福祉計画、介護保険事 業計画について概要をまとめる。（練習問題）
第 1 2 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 7 章第 3 節 福祉計画の実際②（障害者福祉計画）について学ぶ	事前学習	教科書第 7 章第 3 節を読み、新「障害者基本 計画」及び「障害者総合支援法」について調 べる。
		事後学習	「障害者プラン～ノーマライゼーション 7 か 年戦略～」についてまとめる。（練習問題）
第 1 3 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 7 章第 4 節 福祉計画の実際③（次世代育成支援行動計画）について 学ぶ	事前学習	教科書第 7 章第 4 節を読み、次世代育成支援 対策推進法について調べる。
		事後学習	次世代育成支援行動計画の種類についてま とめる。（練習問題）
第 1 4 回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第 7 章第 5 節 福祉計画の実際④（地域福祉計画）について学ぶ	事前学習	教科書第 7 章第 5 節を読み、社会福祉法第 4 条・107 条を中心に、地域福祉計画関係の条 文を調べる。
		事後学習	地域福祉計画の基本的骨格をまとめる。学生 の住む自治体の地域福祉計画を確認する。 （練習問題）
第 1 5 回	最近の福祉行政の話題 全体のまとめ	事前学習	福祉行政実施体制・生活保護支給事務など実 際の話題に目を向け調べる。
		事後学習	福祉行財政と福祉計画の全体を振り返り、国 家試験問題についても対応できるようにす る。（練習問題）
期末試験			